DAIKEN INTERIOR DOOR HANGER SYSTEM

SD10型 (引違いドア) 取扱説明書

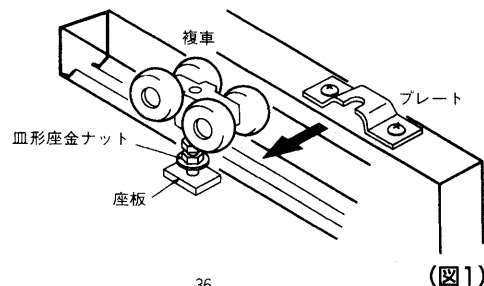
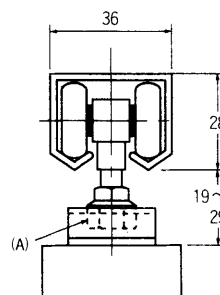
●プレート付複車の取り付け方

(1)ドア上端の所定の位置にプレートをネジ止めする。

(2)#10Aレール内に複車をそう入してレールを天井に取り付ける。

(3)図１のように、複車のボルト部の座板とM6皿形座金ナットの間を、プレート本体の鍵形穴の中にそう入し、座板の絞り部分をプレート本体の中央丸穴にはめ込む。

(4)ボルト下端の六角頭(A)部をスパナで回し、ドアの高さを決めた後、皿形座金ナットでプレート本体を締めつける。

※専用スパナがあれば便利です。

(図1)

(図2)

●ブラケット付複車の取り付け方 意匠登録済

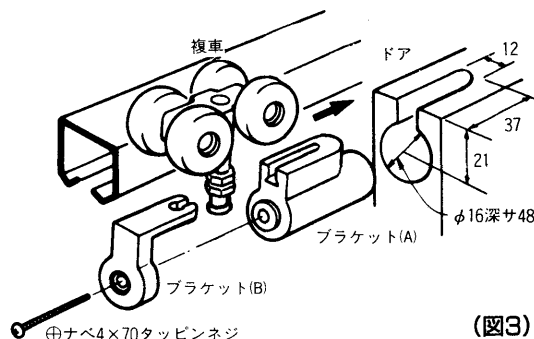
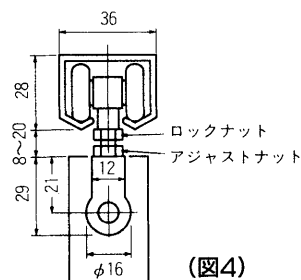
(1)ドア端部に図3のように掘り込みをし、ブラケット(A)をそう入する。

(2)#10Aレール内に複車をそう入した後、天井にネジ止めする。

(3)ドアに取り付けたブラケット(A)の溝の中に複車のボルト部をそう入、さらに外側からブラケット(B)をはめ込み、4×70タッピンネジでドアに固定する。

※あらかじめボルト部にブラケット(A)(B)を装着した複車をレール内にそう入した後、ドアの掘り込みをした部分にブラケット(A)(B)を差し込み、ネジで固定する方法も可能です。

(4)アジャストナットでドアの高さを調整後、ロックナットを上部へ締めつける。ドア上端とレール下端のスキ間は最小8㎜、最大20㎜の範囲内で調整可能です。

※専用スパナがあれば便利です。

(図3)

(図4)

住宅関連製品総合メーカー

株式会社 ダイケン

本　社　〒532-0033　大阪市淀川区新高2丁目7番13号　電話(06)6392-5321㈹

東京支店　〒130-0023　東京都墨田区立川4−12−10　電話(03)3633-6551㈹

営業所　札幌 (011)232−3017㈹　盛岡 (019)637−8241㈹　仙台 (022)235−4380㈹　埼玉 (048)667−9381㈹　千葉 (043)489−1481㈹　神奈川 (045)316−3901㈹

静岡 (054)237−5375㈹　名古屋 (0586)77−7561㈹　大阪 (06)6392−5556㈹　岡山 (086)245−1020㈹　広島 (082)294−9181㈹　福岡 (092)935−9731㈹

出張所　東京西 (0425)67−1338㈹

工場　室蘭・千葉・大阪・十三・兵庫・岡山・津山

SW-99-1